

DENON
PROFESSIONAL

DN-700CB

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告: 火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] denonpro.jp

[サポート] denonpro.jp/support/

ユーザーガイド

はじめに

DN-700CB をご購入いただきありがとうございました。Denon Professional は、パフォーマンスと信頼性を非常に重視しております。そのため私たちはユーザーの皆様のパフォーマンスを最高にすること一点を念頭に置き機器をデザインしています。

同梱物

DN-700CB 本体
電源ケーブル
リモコン
Bluetooth ストレートアンテナ
Bluetooth リモートアンテナ
ユーザーガイド/保証書

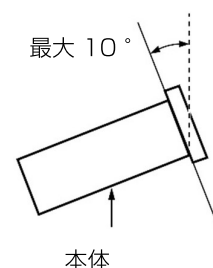
サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換情報など）は、DENON Professional の Web サイト（denonpro.jp/）をご確認ください。また、修理や使用方法などのお問い合わせは、カスタマーサポート（denonpro.jp/support/）にご連絡ください。

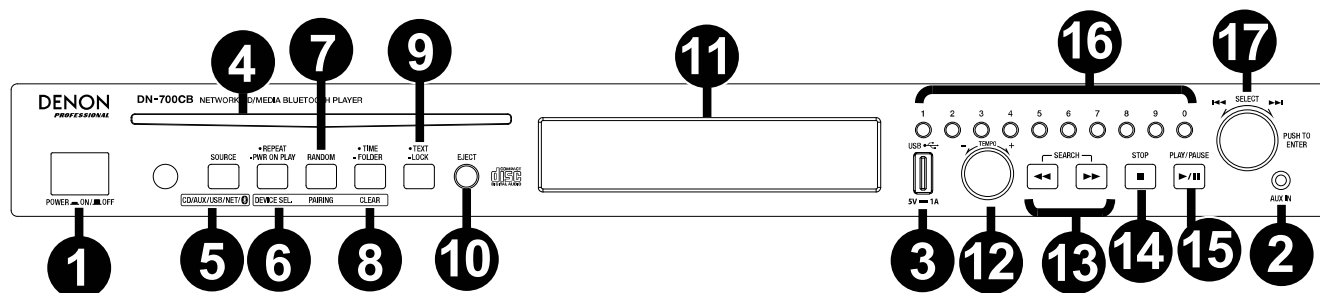
安全について

詳細については、付属の安全および保証マニュアルも参照してください。

- 電源を入れる前に：** すべての接続が接続ケーブルに問題がなく、安全に正しく行われているか確認してください。本体の電源がオフになっていても、回路の一部に電力が供給されています。長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 換気について：** 換気が不十分、あるいはほこり、タバコの煙が充満している部屋に長時間放置すると、光ピックアップの表面が汚れて誤動作を引き起こす恐れがあります。
- 結露について：** 本体内部と周囲の温度差が大きい場合、内部に結露が発生し、本機が正常に動作しなくなることがあります。このような場合は、電源を切って 1～2 時間放置し、周囲との温度差がない状態になってから使用してください。
- 携帯電話使用上の注意：** 本機の近くで携帯電話を使用するとノイズが発生するおそれがあります。この場合は、携帯電話を本機から離してください。
- 移動について：** 長時間使用しないときは、電源を切り電源コードをコンセントから抜いておいてください。次に、移動する前に周辺機器を繋いでいる接続ケーブルを抜いてください。
- お手入れについて**
キャビネットとコントロールパネルは柔らかい布できれいに拭きます。
化学洗剤を使用する場合は、次の指示に従ってください。
ベンジン、シンナー、殺虫剤、その他の有機溶剤を使用して本機を清掃しないでください。
これらの物質は変質や変色を引き起こす可能性があります。
- ラックマウント時の注意：** EIA 標準 19 インチ (48.3cm) ラック
(必要なラック仕様：1U サイズの (必要なラック仕様：1U サイズの取り付け対応ラック)
取り付け対応ラック) この装置をサポートできるガイドレールまたはシェルフボードを備えたラック
- ラックの設置：** DN-700C は、フロントパネルが垂直面に対して 10 度以内の傾きで取り付けられているときに、正常動作します。本機が過度に傾いていると、ディスクの出し入れが正しくおこなわれないことがあります。(画像参照)



フロントパネル



1. **Power ボタン**：電源をオンまたはオフにします。電源コードがコンセントに正しく接続されていることを確認してください。再生中は本機の電源を切らないでください。オーディオソースに損傷を与える可能性があります。

2. **Aux In**：1/8 インチ (3.5 mm) TRS ケーブルで外部機器をこの入力に接続します。詳細については、「**操作>外部機器からのオーディオ再生**」を参照してください。

3. **フロント USB ポート**：マストレージクラスの USB 機器をこのポートに接続しオーディオを再生します。

4. **CD スロット**：ここに CD を挿入します。詳細については、「**操作>オーディオ CD および CD-R の再生**」を参照してください。

5. **Source ボタン**：オーディオソースとして CD・AUX・USB・NET（ネットワーク接続機器）・BT（Bluetooth 機器）を選択します。詳細については、「**操作>オーディオソースの選択**」を参照してください。このボタンを 3 秒間長押しすると、**数字ボタン (0~9) の Track Enter Mode と Hot Start Mode** が切り替わります。詳しくは、「**操作>Hot Start Mode**」を参照してください。

6. **Repeat ボタン**：オーディオソースとして CD または USB が選択されている場合、このボタンを押すと Repeat Playback モードが切り替わります。**Repeat One** (現在のトラックが繰り返される)、**Repeat All** (CD 上のトラックのリストまたは USB ドライブ内にある検出されたトラックすべてのリピート)、**Repeat Off** (トラックリピートなし)、**Repeat FLD** (USB フォルダまたは CD 内のトラックリストのリピート)

Power-On Play ボタン：このボタンを押し続けて Power-On Play をオンまたはオフにします。詳細については、「**操作>その他の機能>Power-On Play**」を参照してください。

Device Select：BTがオーディオソースとして選択されている場合、このボタンを押すとBT Device Listがディスプレイに表示されます。ジョグダイヤルを使用して、Bluetoothデバイスのリストをナビゲートします。ペアリングしたい機器が見つかったら、ジョグダイヤルを押して選択します。

7. **Random ボタン**：オーディオソースとして CD または USB を選択しているとき、**Random Play Mode** と **Single Play Mode** が交互に切り替わります。**Random Play Mode** 最大 256 トラックがランダムに再生されます。では、**Single Play Mode** ではトラックリストが順番に再生されます。

Pairing：BT がオーディオソースとして選択されているとき、このボタンを 1.5 秒間押し続けるとペアリングが開始します。Bluetooth デバイスが見つかると接続されます。DN-700CB がまだデバイスを検索している最中にもう一度このボタンを押すとペアリング処理がキャンセルになります。

8. **Time ボタン**：オーディオソースとして CD、USB、または NET が選択されているとき、このボタンを押すとディスプレイに Time Mode が表示されます。このボタンで **Elapsed** (再生中のトラックの時間経過)、**Total Elapsed Time** (トラックリスト全体での時間経過)、**Total Remaining** (トラックリストがすべて終わるまでの残り時間) を切り替えます。

Folder：オーディオソースとして USB が選択されているとき、このボタンを押して Folder ビューに切り替えます。

Clear：BTがオーディオソースとして選択されているとき、このボタンを長押しすると現在ペアになっている機器とのペアリングを解除し、すべてのBluetooth機器を本機のメモリから削除します。もう一度同じ機器に接続する前に、その機器のBluetooth設定でDN-700CBの「Unpair」または「Forget」を選択します。

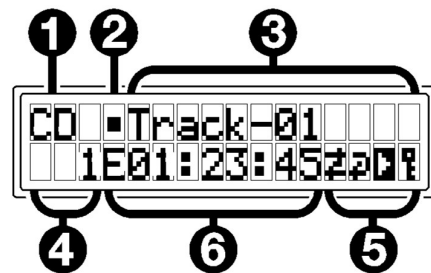
9. **Text ボタン**：オーディオソースとして **CD** または **NET** が選択されているとき、このボタンを押すとディスプレイに表示されている情報がトラック、アーティスト、およびアルバム名に切り替わります。オーディオソースとして **USB** が選択されている場合は、ボタンを押してアルバム、アーティスト、ファイル名を切り替えます。**BT** がオーディオソースのときは、接続されたデバイス名、トラック名、アルバム名、アーティスト名の間で切り替わります。

Lock ボタン：このボタンを 3 秒間押し続けるとパネルロックがオンまたはオフになります。詳細については、「**操作>その他の機能>Panel Lock**」を参照してください。

10. **Eject ボタン**：CD スロット内の CD を取り出します。CD を強制的に取り出すには、本機の電源を切り、Eject ボタンを押したまま電源を入れ直してください。強制排出モードを終了するには電源オフにします。
11. **ディスプレイ**：この画面は、本機の現在の状況を示します。詳細については、「**ディスプレイ**」を参照してください。
12. **Tempo コントロール**：オーディオソースとして **CD** または **USB** を選択しているとき、このノブを回してオーディオ再生のテンポとピッチを-15%~+15%の範囲で調整します。ノブを押すと Tempo Lock がオンになり、テンポ設定が固定されます。Tempo Lock を解除するには、もう一度ノブを押します。
13. **Search ボタン**：オーディオソースとして **CD** または **USB** が選択されているとき、これらのボタンで巻き戻し/早送りを 3 秒間隔でします。ボタンを長押しすると、通常の再生速度の 8 倍で巻き戻しまたは早送りします。
14. **Stop ボタン**：CD、USB、または **NET** がオーディオソースとして選択されている場合、このボタンを押して再生を停止します。**Finish Mode** が **Stop** に設定されている場合、**Stop** ボタンを押すと DN-700CB は現在のトラックリストの先頭に戻ります。**Finish Mode** が **Next** に設定されている場合、**Stop** ボタンを押すと、ND-700CB は次のトラックの先頭で **Stop** ボタンが押されるまで待機します。設定の調整の詳細については、「**その他の機能>設定メニュー**」を参照してください。**BT** がオーディオソースとして選択されているときは、**Stop** ボタンは一時停止になります。
15. **Play/Pause ボタン**：CD、USB、NET、BT がオーディオソースとして選択されている場合、このボタンで再生を開始・一時停止・再開できます。
16. **数字 (0~9) ボタン**：Track Enter Mode で **CD** がオーディオソースとして選択されているとき、再生するトラック番号を選択します。トラック番号が 2 桁の場合は、続けて押します（例：1、2 で 12 が入力されます）。Hot Start Mode で **CD**、**USB**、**NET** がオーディオソースとして選択されているときは、**数字ボタン (0~9)** を使ってトラックを再生することができます。Track Enter Mode がデフォルトです。詳細については、「**操作>Hot Start Mode**」を参照してください。
17. **ジョグダイヤル**：**ディスプレイ**に表示されているオプションを参照するにはこのダイヤルを回します。このダイヤルを押して選択を確定します。オーディオソースとして **CD**、**USB**、または **NET** が選択されているときは、ダイヤルを回してトラックをブラウズし、ダイヤルを押してトラックを選択します。一時停止状態でジョグダイヤルを操作すると再生が始まります。

ディスプレイ

- オーディオソース：現在選択されているオーディオソース：CD、AUX、USB、NET、BT があります。詳細については、「操作>オーディオソースの選択」を参照してください。
- 再生操作アイコン：現在の再生状態を表示しています。
 - ▶ 再生
 - ⏮ 巻き戻し
 - ⏸ ポーズ
 - ⏭ 早送り
 - 停止
- トラック情報：再生中のトラックに関する情報を表示します。
- トラック/ファイル番号：トラックまたはファイルの番号です。
- 機能アイコン：現在の機能を表示します。



🎲 ランダム再生（詳細は「機能>フロントパネル」を参照）

⇌ Single Play Mode（詳細は「機能>フロントパネル」を参照）

🔁 Repeat One（詳細は「機能>フロントパネル」を参照）

🔁 Repeat All（詳細は「機能>フロントパネル」を参照）

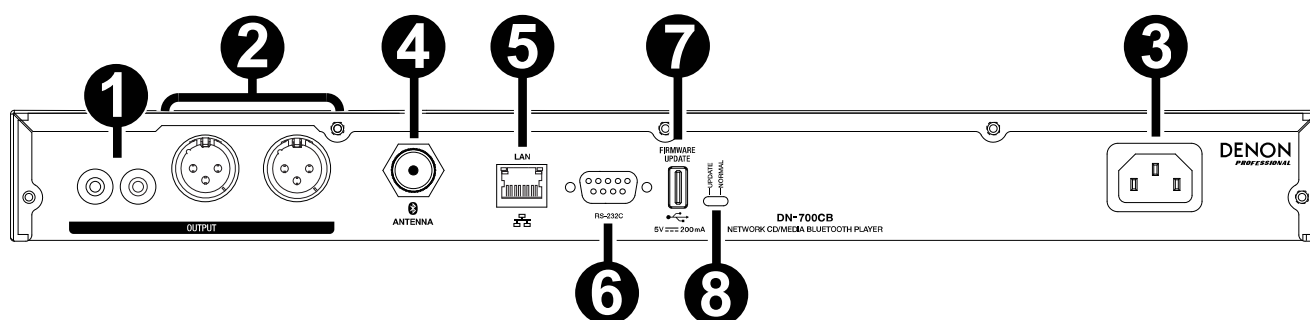
▶ Power-On Play（詳細は「操作>その他の機能>Power-On Play」を参照）

🔒 Panel Lock（詳細は「操作>その他の機能>Panel Lock」を参照）

⏱ Tempo Control（詳細は「機能>フロントパネル」を参照）

- 時間：オーディオソースとして CD、USB、または NET が選択されている場合は、どのタイムモードが選択されているかに応じて、経過時間、合計経過時間、または残りの合計時間が表示されます。hh:mm:ss（時、分、秒）で表示されます。詳細については、「機能>フロントパネル」を参照してください。

リアパネル



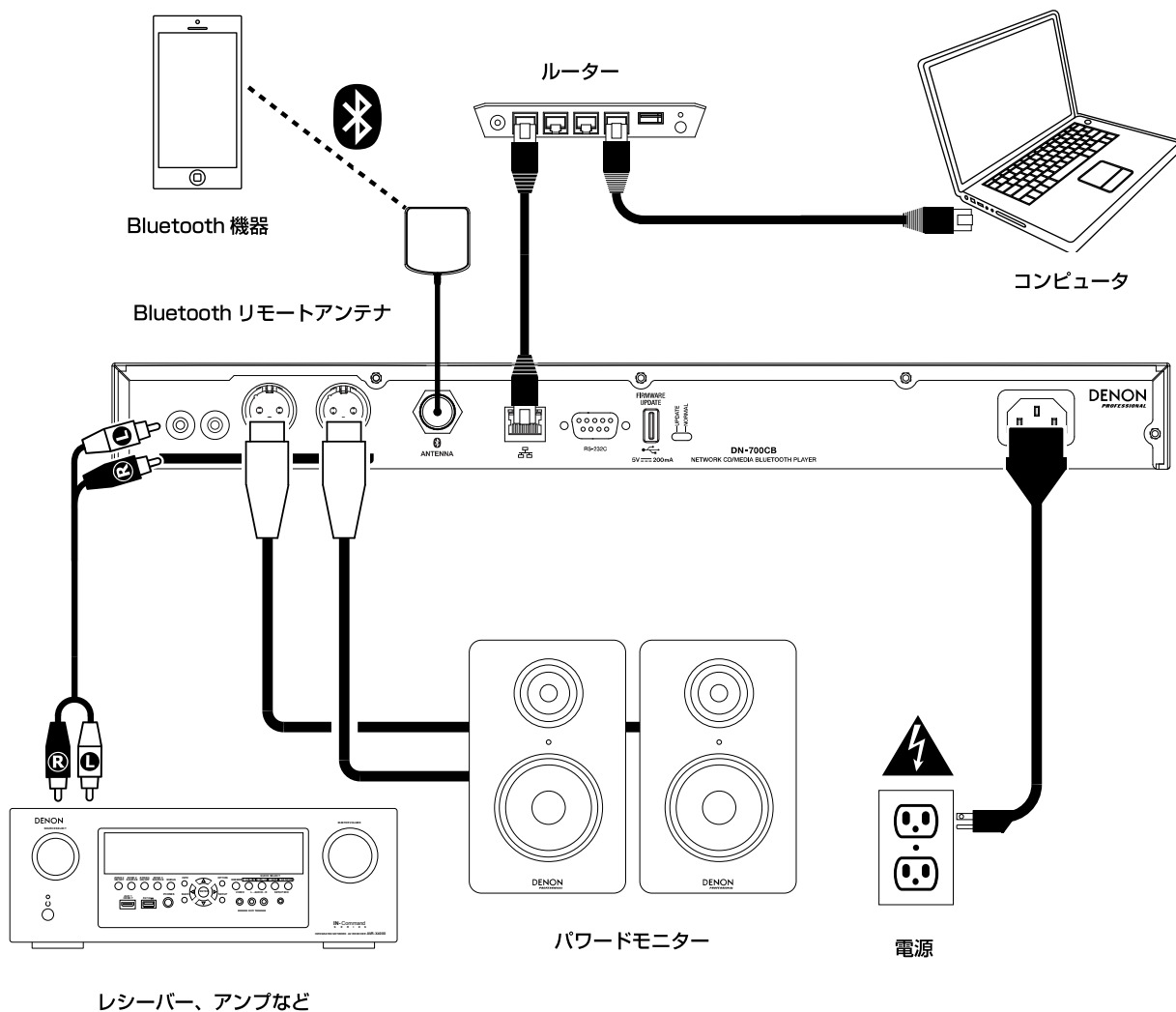
1. **出力（アンバランス RCA）**：CD、外部機器、USB ドライブ、ネットワーク接続機器、または Bluetooth 機器からのオーディオ信号を出力します。これらの出力を外部スピーカー、サウンド システムなどに接続する際には RCA ケーブルを使用します。セットアップの図を参照してください。
2. **出力（バランス XLR）**：CD、外部機器、USB ドライブ、ネットワーク接続機器、または Bluetooth 機器からのオーディオ信号を出力します。これらの出力を外部スピーカー、サウンド システムなどに接続する際には XLR ケーブルを使用します。セットアップの図を参照してください。
3. **AC 入力**：付属の電源ケーブルを使用して電源コンセントに接続します。**セットアップ**の図を参照してください。
4. **Bluetooth コネクタ**：この BNC コネクタに Bluetooth ストレートアンテナまたは Bluetooth リモートアンテナ（どちらも付属）を接続します。いずれのアンテナも最大 25m の範囲内で Bluetooth 信号を送受信します。**セットアップ**の図を参照してください。
5. **Ethernet ポート**：このポートは Web インターフェイスを介して DN-700CB を制御するために使用します。またこのポートを使うとコンピューターや他のデバイスからオーディオファイルを再生することができます。詳細については、「**操作＞Web インターフェイスコントロール**、**操作＞ネットワーク接続機器上のオーディオファイルを再生する**」を参照してください。セットアップの図を参照してください。
6. **リモート入力**：ホスト機器（通常はコンピューター）を DN-700CB に接続できます。RS-232C シリアル通信を介して DN-700CB を制御します。詳細については、「**操作＞シリアルリモートコントロール**」を参照してください。
7. **背面 USB ポート**：DN-700CB のファームウェアを更新するときに USB ストレージデバイスをこのポートに接続します。
8. **オペレーションスイッチ**：標準再生の場合は、このスイッチを「Normal」の位置にしておきます。本機を更新する場合は、このスイッチを「Update」の位置に設定します。

セットアップ

重要：すべてのケーブルをしっかりと正しく接続してください（ステレオケーブルの場合：左に左、右に右）。電源ケーブルには束ねないでください。

1. XLR ケーブルまたはステレオ RCA ケーブルを使用して、外部レシーバー、アンプ、パワードモニターなどのアナログ入力に接続します。
2. すべての接続が完了したら、同梱の電源ケーブルを使用してコンセントに接続します。

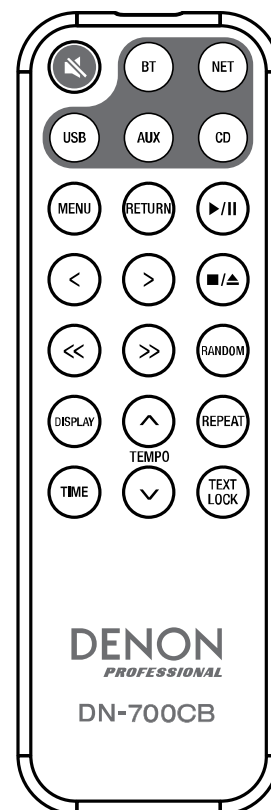
接続例



操作

リモコン

-  (ミュート) : 出力をミュートします。
- BT : オーディオソースを **Bluetooth** に切り替えます。
- NET : オーディオソースを **Ethernet ポート** 経由でネットワークに接続された機器に切り替えます。
- USB : オーディオソースを **フロント USB ポート** に接続された USB ドライブに切り替えます。
- AUX : オーディオソースを **Aux In** に接続された外部機器に切り替えます。
- CD : オーディオソースを **CD スロット** に入っている CD に切り替えます。
-  /  (再生/一時停止) : CD、USB フラッシュドライブ、ネットワーク接続機器、または Bluetooth 機器からのオーディオを再生または一時停止します。**ディスプレイ** に設定メニューが開いているときは長押しをして設定を選択します。
-  /  (停止/取り出し) : このボタンを押すと、CD、USB フラッシュドライブ、またはネットワーク接続された機器からのオーディオが停止します。**BT** がオーディオソースのときはオーディオが一時停止します。長押しすると CD がイジェクトされます。
- Menu : 設定メニューを開きます。
- Return : 設定メニューを閉じます。
-  (トラック戻し) : **CD**、**USB**、または **NET** がオーディオソースとして選択されているとき、現在のトラックをリスタートまたは前のトラック (現在のトラックの位置によります) にスキップします。設定メニューが開いているときは、設定をナビゲートします。
-  (トラック送り) : **CD**、**USB**、または **NET** がオーディオソースとして選択されているとき、次のトラックにスキップします。設定メニューが開いているときは、設定をナビゲートします。
-  (後方検索) : このボタンを押し続けると、CD または USB ドライブのトラックを巻き戻します。
-  (前方検索) : CD または USB ドライブのトラックを早送りします。
- Random : オーディオソースとして **CD** または **USB** が選択されているとき、**Random Play Mode**  または **Single Play Mode** () を切り替えます。
- ディスプレイ : ディスプレイの明るさを調整します。
-  (Tempo アップ) : オーディオソースとして **CD** または **USB** が選択されているとき、テンポとピッチを上げます。
-  (Tempo ダウン) : オーディオソースとして **CD** または **USB** が選択されているとき、テンポとピッチを下げます。
- Repeat : オーディオソースとして **CD** または **USB** が選択されているとき、リピート再生モード : Repeat One 、Repeat All 、Repeat Off の切り替えを行います。
- Time : オーディオソースとして **CD**、**USB**、または **NET** が選択されている場合、時間経過、合計経過時間、合計残り時間 (CD のみ) の表示を切り替えます。
- Text/Lock : オーディオソースとして **CD**、**USB**、または **NET** が選択されている場合、トラック名とアーティスト名の表示を切り替えます。長押しで Panel Lock のオン/オフを切り替えます。

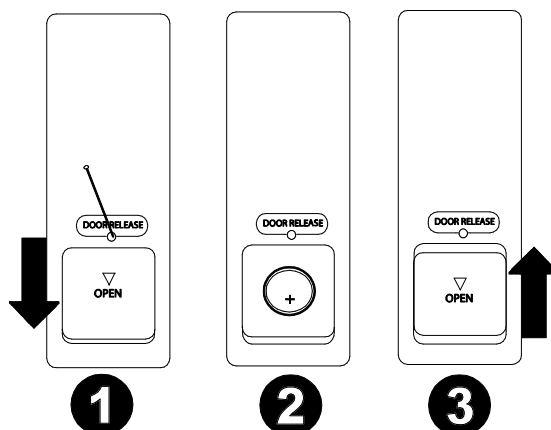


電池の使い方

重要：初めてリモコンを使用するときは、絶縁シートを電池収納部から引き出してください。

電池を交換するには：

1. リモコンの背面にあるドアリリースの穴にピンを差し込み、ドアリリースを開きます。
2. 古いリチウム電池を電池ケースから引き出し、新しい電池を挿入します。プラス（+）側が上を向くように電池を入れます。
3. 電池ケースを慎重にコンパートメント内に置き、端を溝に入れてバッテリーケースを元の位置にスライドさせます。



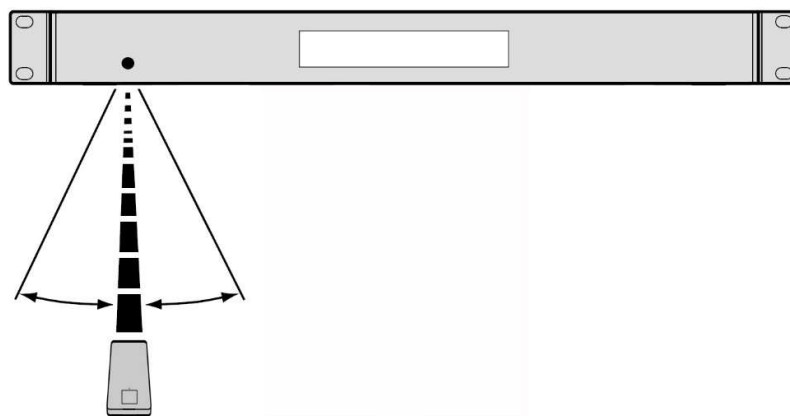
重要：リチウム電池を誤って使用すると、発熱、発火、破裂の原因となります。バッテリーを使用または交換するときは、次の点に注意してください。

- 付属のバッテリーは、リモコンの機能のテスト用です。
- 3V CR2032 リチウム電池を使用してください。
- バッテリーを充電しないでください。バッテリーを粗雑に扱ったり分解したりしないでください。
- バッテリーを交換する際に＋と－を正しい向きに設置してください。
- 高温や直射日光を受ける場所にバッテリーを放置しないでください。
- バッテリーを乳幼児、小児の手の届かない場所で保存してください。バッテリーを飲み込んだ場合は、**直ちに**医師に相談してください。
- 電解液が漏れた場合は、すぐに電池を廃棄してください。電解液が皮膚や衣服を痛める可能性があるため、取り扱いには注意してください。電解液が皮膚や衣服に触れた場合は、直ちに水道水で洗い、医師に相談してください。
- 電池を廃棄する前に、テープなどで絶縁し、処分場の地方自治体が定めた指示に従って、火気のない場所に処分してください。

動作範囲

リモコンを操作するときは、リモコンを IR センサーに向けます。

注：リモコン受光部が直射日光や強い人工光（インバータ式蛍光灯など）、赤外線光などにさらされている場合、本機やリモコンが正常に機能しないことがあります。



オーディオソースの選択

DN-700CB で再生されるオーディオのソースを選択するには、**Source** ボタンを押します。使用可能なオプションが順番に表示されます。

- **CD** : オーディオ CD (CD-DA、CD-ROM、WAV、MP3) または CD-R (「オーディオ CD および CD-R を再生する」を参照)
- **AUX** : Aux In に接続された機器 (「外部機器のオーディオを再生する」を参照)
- **USB** : USB デバイス (マストレージクラス) (「USB ドライブ上のオーディオファイルを再生する」を参照)
- **NET** : Ethernet ポート経由でネットワークに接続された機器 (「ネットワーク接続機器上のオーディオファイルを再生する」を参照)
- **BT** : Bluetooth 機器 (「Bluetooth 機器からオーディオを再生する」を参照)

リモコンの対応するボタンを押してオーディオソースを選択することもできます。

オーディオ CD および CD-R を再生する

オーディオ CD または CD-R 内のオーディオファイルを再生するには :

1. 本機がオフの場合は、電源をオンにします。
重要 : 電源がオフのときは、ディスクを挿入しないでください。ユニットを破損する恐れがあります。
2. ディスクを **CD スロット** に挿入します。記録面に触れずにディスクの端を持ってください。ディスクが引き込まれるときに指を挟まないように注意してください。
3. オーディオソースとして **CD** を選択します (「オーディオソースの選択」を参照)。
4. ジョグダイヤルまたは **数字ボタン (0~9)** を使ってトラックを選択します。
5. 本体またはリモコンの **Play/Pause (▶/||)** ボタンを押して、選択したトラックの再生を開始します。

外部機器のオーディオを再生する

Aux In に接続されている外部機器 (スマートフォン、コンピューター、携帯音楽プレーヤーなど) を再生するには :

1. 本機がオフの場合は、電源をオンにします。
2. 標準 1/8 " (3.5 mm) ケーブルで外部機器を接続します。
3. オーディオソースとして **Aux** を選択します (「オーディオソースの選択」を参照)。デバイスが接続されている場合、**AUX Connected** とディスプレイに表示されます。接続されていない場合は **AUX Disconnected** がディスプレイに表示されます。
4. 外部機器を使用して、再生の開始、トラックの変更などを行います。

重要 : **AUX** をオーディオソースとして選択すると、**電源**、**Source**、および **Eject** を除くすべてのボタンが DN-700CB で無効になります。

USB ドライブ上のオーディオファイルを再生する

USB ドライブ上のオーディオ ファイルを再生するには :

1. 本機がオフの場合は、電源をオンにします。
2. USB 機器 (マストレージクラス) を **前面 USB ポート** に接続します。

3. オーディオソースとして「USB」を選択します（「オーディオソースの選択」を参照）。
4. オーディオファイルを選択：
 - USB フラッシュドライブを最初に接続すると、ルートディレクトリのファイルが**ディスプレイ**に表示されます。**Folder** ボタンを長押しして最初のフォルダを開きます。そのフォルダ内のすべてのファイルが最初に表示されます。フラッシュドライブ内の他の再生可能なコンテンツは後に表示されます。別のフォルダにアクセスするには、もう一度 **Folder** ボタンを押し続けます。
 - **ジョグダイヤル**を回してオーディオファイルをスクロールします。
 - トラックをハイライト表示させ、ジョグダイヤルを押すとそのトラックが選択されます。数字ボタン（0～9）のいずれかを押して、目的のトラック番号を入力することもできます。トラック番号が 2 桁の場合は、続けて押します（例：1、2 で 12 が入力されます）。
5. 本体またはリモコンの **Play/Pause**（▶/||）ボタンを押して、選択したトラックの再生を開始します。

USB 機器を取り外すときは、USB デバイスが再生されていないときに前面 USB ポートから静かに取り外します。USB デバイスを再生中に取り外すと、USB デバイスを損傷させる可能性があります。

ネットワーク接続機器上のオーディオファイルを再生する

ネットワークに接続された機器でオーディオファイルを再生するには：

- 本機がオフの場合は、電源をオンにします。
- 機器を Ethernet ポートに接続するには、標準のイーサネットケーブルを使用します。または、イーサネットケーブルを使用してルータを Ethernet ポートに接続してから、機器をルータに接続することもできます。
- オーディオソースとして **NET** を選択します（「オーディオソースの選択」を参照）。
- **ジョグダイヤル**でディスプレイ上の **NET Server List** をスクロールします。**ジョグダイヤル**を押してホストサーバーを選択します。
- オーディオファイルを見つけるには、まず**ジョグダイヤル**を回して、デバイスのディレクトリ、フォルダ、およびオーディオファイル（**ディスプレイ**に表示されている）をスクロールします。ディレクトリまたはフォルダがハイライト表示されている状態で**ジョグダイヤル**を押して開き、内容をスクロールします。戻るには停止ボタンを押します。
- 選択したいオーディオファイルをハイライト表示したら、**ジョグダイヤル**を押します。
- 本体またはリモコンの **Play/Pause**（▶/||）ボタンを押して、選択したトラックの再生を開始します。

Bluetooth 機器からオーディオを再生する

Bluetooth を使ってオーディオの再生をするには：

1. 本機がオフの場合は、電源をオンにします。
2. Bluetooth ストレートアンテナまたは Bluetooth リモートアンテナが **Bluetooth コネクタ**にしっかりと接続されていることを確認してください。
3. オーディオソースとして **Bluetooth (BT)** を選択します（「オーディオソースの選択」を参照）。Bluetooth がオーディオソースとして選択されると、DN-700CB は自動的に Bluetooth 機器の検索を開始します。
4. Bluetooth 機器のセットアップ画面に移動し、「DN-700CB」を見つけて接続します。

注：Bluetooth 機器がペアリングコードを要求する場合は、**0000** を入力します。

5. 本体またはリモコンの **Play/Pause**（▶/||）ボタンを押して、選択したトラックの再生を開始します。

ペアリングされた Bluetooth デバイスから切断する場合は、**Clear** ボタンを長押しします。それによりすべての Bluetooth デバイスがユニットのメモリから削除されます。

その他の機能

Panel Lock

誤動作を防ぐため、Panel Lock 機能を使用してください。Panel Lock が有効になると、電源ボタンと **Text/Lock** を除くすべてのボタンがロック/無効となります（リモコンは正常に機能します）。

Panel Lock を有効または無効にするには、**Text/Lock** ボタンを 3 秒間押し続けます。

- 有効にすると **P-Lock ON** と  がディスプレイに表示されます。
- 無効にすると **P-Lock ON** がディスプレイに表示され  が消えます。

設定メニュー

設定メニューにアクセスするには、**ジョグダイヤル**を長押しします（またはリモコンの Menu ボタンを押します）。**ジョグダイヤル**を回すか、リモコンの<>ボタンを使ってメニューをナビゲートします。**ジョグダイヤル**を押すかリモコンの **Play/Pause** ボタンを長押ししてオプションを選択します。リモコンの **Return** ボタンを押して前のメニューオプションに戻りメニューを終了します。また数秒経つと自動的に設定メニューは終了します。メニューの設定は次のとおりです。

- SW Version** : マイクロプロセッサ、CD、Bluetooth、およびネットワークインターフェイスの現在のファームウェアバージョンを表示します。
- Finish Mode** : StopとNextがあり、Stopボタンを押したとき現在のトラックリストの先頭に戻るか、次のトラックの頭で待機するかを選べます。
- Search Mode** : NormalとSilentがあり、早送りおよび巻き戻しの際、音を鳴らすか鳴らさないかを選択できます。
- Network Info** : Web Interfaceのリンク、マシン名、IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNSを表示します。
- Hot Start** : すべてのHot Startスロットと割り当てられたファイルを一覧表示します。
- Baud Rate** : 9600、38400、または115200 b/sを選択します。38400がデフォルトです。
- Volume Setting** : ボリューム出力の設定を可変または固定に変更します。
- Dimmer Setting** : ディスプレイの明るさを1～5の間で調整します。
- IP Setting** : 固定または自動IPアドレスを選択します。
- SW Update** : ファームウェアアップデートモードです。denonpro.com を参照して最新のファームウェアを確認してください。
- System Reset** : 工場出荷時の設定にリセットします。

Power-On Play

Power-On Play がアクティブな場合、**CD** または**前面 USB ポート**の **USB** がオーディオソースとして選択されると、すぐに再生を開始します。

Power-On Play を有効または無効にするには、**Power-On Play** ボタンを長押しします。有効にすると **P-OnPlay On** とディスプレイに表示されます。有効にすると **P-OnPlay Off** とディスプレイに表示されます。

Hot Start Mode

数字ボタン (0～9) はTrack Enter Mode（デフォルト）内では、CDのトラック選択として使用できます。しかしながら、Hot Start Mode では、CD、USB、またはネットワークドライブの割り当てることができ、数字ボタンで割り当てたトラックを「ホットスタート」することができます。

トラックに Hot Start 番号を割り当てるには :

- オーディオソースとして **CD**、**USB**、または **NET** を選択します（「**オーディオソースの選択**」を参照）。CD が CD スロットに挿入されていること、またはオーディオファイルが収録されている USB またはネットワーク接続機器が本機に正しく接続されていることを確認してください。
- Source** ボタンを 3 秒間長押しすると、Track Enter Mode から Hot Start Mode に切り替わります。Hot Start Mode に切り替えると、ホットスタートに現在割り当てられているトラックが**ディスプレイ**のリストに表示されます。
- リスト内の各項目の左側に、**ホットスタートの番号**が 2 桁で表示されます。これは対応するトラックを**数字ボタン (0～9)**で指定し再生するための番号です。ホットスタート番号に加えてリストの各項目には選択したオーディオソース、トラック名、ファイルタイプ（MP3 など）、トラックの尺が含まれます。ホットスタート番号にトラックが割り当てられていない場合、**ディスプレイ**にはオーディオソースが表示され、トラック名の代わりに**<Empty>**が表示されます。

4. ホットスタートナンバーに割り当てられているトラックの編集を始めるには、ジョグダイヤルを回してリスト内のいずれかの項目をハイライトし、ジョグダイヤルを押します。
5. 表示された新しいメニューで、ジョグダイヤルを回してハイライト表示をし、押して次に現れるオプションを選択します。
 - **Automapping** : オーディオソースのトラックリスト内の 99 個のトラックにホットナンバーを自動的に割り当てます。
 - **Set** : フォーカスされたホットスタート番号にトラックを割り当てます。
 - **Remove** : フォーカスされたホットスタート番号からトラックを削除します。
 - **Remove All** : すべてのホットスタート番号からトラックを削除します。

Hot Start Mode においてホットスタート番号にトラックを割り当てたら、**番号ボタン (0~9)** でホットスタート番号を入力するとそのトラックを再生できます。ホットスタート番号が 2 桁の場合は、続けて押します (例: 1、2 で 12 が入力されます)。

シリアルリモートコントロール

付属のリモコンに加えて、外部の「ホスト機器」 (例: コンピューター) を使って DN-700CB をコントロールすることができます。

ホストが DN-700CB に接続されている場合は、シリアルコマンドを送信して本機を制御します。本機とホストは **Remote Input** を使って接続します。

DN-700CB でシリアルリモートコントロールを使用するには:

1. 本機がオフの場合は、電源をオンにします。
2. RS-232C ストレートケーブルを使用して、**Remote Input** (9 ピン D-Sub コネクタ) をコンピューターまたは他のホスト機器の対応する入力に接続します。
3. お使いのコンピューターや他のホスト機器上でサードパーティのプログラムを使用し、DN-700CB をさまざまに操作できるシリアルコマンドを入力します。

DN-700CB に使用するコマンドを正確に知るには、denonpro.com の DN-700CB 製品ページを参照してください。次に **Downloads** タブをクリックし、メニューから「Serial Command Protocol Guide」を選択します。

Web インターフェイスコントロール

Web インターフェイスを使用して、Web ブラウザ (コンピューター、タブレット、スマートフォンなど) を備えたデバイスから DN-700CB を管理することができます。

Web インターフェイスを用いて DN-700CB をコントロールするには:

1. **Power** ボタンで本体の電源をオンにします。
2. 標準のイーサネットケーブルで **Ethernet ポート** から動作中のルータに接続します。本機とルータが接続されると、DN-700CB の IP アドレスがディスプレイに表示されます。ルータが接続されていない場合はディスプレイに表示される IP アドレスが **http://000.000.000.000** となります。
3. 制御側のデバイスで Web ブラウザを開きます。
注: デバイスは DN-700CB と同じルータに接続する必要があります。
4. ブラウザの検索タブに DN-700CB の IP アドレスを入力し Enter キーを押します。DN-700CB を制御するページがブラウザ上に表示されます。

重要： Web インターフェイスを変更するには、ページ上部のロックアイコンをクリックします。変更を加えるには、ページのロックを解除するために管理パスワードを入力する必要があります。デフォルトの管理パスワードは **adminpwd** です。編集が終わったらそれ以上の変更を防ぐためページを再びロックします。

追加情報

互換性

USB デバイスまたはネットワーク接続された機器でオーディオファイルを再生するときは、次の点に注意してください。

- DN-700CB は接続機器を充電することではなく、USB ハブや USB 延長ケーブルはサポートしていません。
- DN-700CB はマストレージクラスまたは MTP と互換性のある USB デバイスをサポートしています。
- DN-700CB は FAT16 または FAT32 ファイルシステムのみをサポートしています。
- ルートディレクトリを含め、最大 999 のフォルダと最大 8 つのフォルダレベルを持つことができます。
- 最大 999 のオーディオファイルを作成できます。デバイスに 1000 を超えるファイルが含まれている場合、一部のオーディオファイルが再生されないか正しく表示されないことがあります。
- ファイル名、フォルダ名、およびテキストには 255 文字まで使用できます。大文字、小文字、数字、記号のみが表示できます。日本語のファイル名は表示されません。「.」で始まるファイル名は表示されません。
- 著作権で保護されたファイルが正しく再生されない場合や Unknown File として表示される場合があります。

USB デバイスまたはネットワーク接続された機器でオーディオファイルを再生するとき、DN-700CB は次のタグデータをサポートしています。

- ID3 タグ：バージョン 1.x および 2.x
- WAV ファイルの場合：
 - サンプルレート：44.1 / 48kHz
 - ビットレート：16/24 ビット
 - ファイル拡張子：.wav
- MP3 ファイルの場合：
 - サンプルレート：44.1 kHz
 - ビットレート：32 kbps ～ 320 kbps
 - フォーマット：MPEG1 Audio Layer 3
 - ファイル拡張子：.mp3

オーディオファイルの再生順序

USB ドライブまたはネットワーク接続された機器上のフォルダからオーディオファイルを再生する場合、フォルダ内のファイルはフォルダに追加された順に再生されます（コンピューター上でフォルダが開かれたときのファイルの順序とは異なる場合があります）。USB ドライブまたはネットワーク接続されたデバイス上の複数のフォルダに保存されたオーディオファイルを再生する場合、各フォルダの再生順序は、USB ドライブまたはネットワーク接続されたデバイス上のフォルダの順序に自動的に対応します。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、次の操作を行います。

- すべてのケーブルとデバイスが正しく確実に接続されていることを確認してください。
- このユーザーガイドに記載されているように、本機が使用されていることを確認してください。
- 他のデバイスが正常に動作していることを確認してください。
- 本機が正常に動作していないと思われる場合は、次の表で問題と解決策を確認してください。

問題点	解決法	参照：
電源が入らない。	本機がコンセントに接続されていることを確認してください。	セットアップ
CD を CD スロットに挿入できない。	本機が電源コンセントに接続され、電源が入っていることを確認してください。 イジェクトボタンを押して、CD が CD スロットに入っていないことを確認してください。	セットアップ
CD を挿入してもディスクが表示されない。	イジェクトボタンを押して CD を取り出し、再度挿入してください。	操作>オーディオ CD と CD-R を再生する
CD の特定の部分が正しく再生されません。	乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。	
再生ボタンを押しても再生が開始されない。	乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。 別の CD を挿入してみてください。	操作>オーディオ CD と CD-R を再生する
音が出ない、または歪んでいる。	すべてのケーブルとデバイスの接続が確実に正しいことを確認してください。 ケーブルが損傷していないことを確認してください。 アンプ、ミキサーなどの設定が正しいことを確認してください。	セットアップ
CD-R が再生できない。	CD-R が正しくファイナライズされていることを確認してください。 CD-R が良質であることを確認してください。 乾いた布や市販の CD クリーナーで CD をきれいにしてください。 CD-R に MP3 ファイルが含まれていることを確認してください。CD-R で他のファイルを再生することができません。	操作>オーディオ CD と CD-R を再生する
CD が排出されません。	本機の電源を入れた状態で取り出しボタンを押し続けてください。	操作>オーディオ CD と CD-R を再生する

問題点	解決法	参照：
USB デバイスを挿入しても機器が表示されません。	USB デバイスを取り外して、しっかりと差し込んでください。 USB デバイスがマスストレージクラスまたは MTP と互換性があることを確認してください。 USB デバイスが FAT16 または FAT32 ファイルシステムを使用してフォーマットされていることを確認してください。 USB ハブまたは USB 延長ケーブルは使用しないでください。 本機は USB デバイスに電力を供給しません。USB デバイスに電源が必要な場合は、電源を接続してください。 すべての USB デバイスが動作保証されているわけではありません。一部が認識されないことがあります。	追加情報>互換性
USB またはネットワーク接続された機器上のファイルが表示されません。	ファイルがサポートされている形式であることを確認してください。本機においてサポートされていないファイルは表示されません。 デバイスでサポートされているフォルダ構造（最大 999 のフォルダ（ルートを含む最大 8 つのフォルダレベル） および最大 999 のファイル）がその機器に使用されていることを確認します。 USB デバイスがパーティション化されている場合は、ファイルが最初のパーティションにあることを確認してください。他のパーティションは表示されません。	操作>USB ドライブ上のオーディオファイルの再生およびネットワーク接続機器上のオーディオファイルの再生
USB またはネットワーク接続された機器のファイルが再生できません。	ファイルがサポートされている形式であることを確認してください。本機においてサポートされていないファイルは表示されません。 ファイルが著作権で保護されていないことを確認してください。著作権で保護されたファイルは再生できません。	操作>USB ドライブ上のオーディオファイルの再生およびネットワーク接続機器上のオーディオファイルの再生
ファイル名が正しく表示されない。	ファイルがサポートされている文字のみを使用していることを確認してください。サポートされていない文字は「.（ドット）」に置き換えられます。	追加情報>互換性
ネットワーク接続されたデバイスのフォルダが表示されません。	ネットワークに接続されているデバイスのディレクトリのアクセス許可を確認し、匿名アクセスが許可されていることを確認します。	操作>ネットワーク接続機器上のオーディオファイルを再生する

問題点	解決法	参照：
Bluetooth 機器が本機に接続されない。	接続確立中は、Bluetooth 機器を本機のできるだけ近くに置いてください。壁や家具などで邪魔しないようにしてください。 Clear ボタンを押し続けると、他の Bluetooth デバイスから DN-700CB が切断され、検索プロセスが再開されます。 DN-700CB の電源を切り、その後電源を入れなおします。 Bluetooth をオフにして再びオンにすることで、オーディオ機器の Bluetooth 接続をリセットします。これは、デバイスの設定で「Bluetooth」メニューの下に表示されます。 オーディオ機器の Bluetooth メニューで、使用可能または以前に接続された機器のリスト内にある DN-700CB を検索します。「DN 700CB」の隣にある「歯車」または「i」アイコンをタップし、「Unpair」または「Forget」を選択します。DN-700CB をいったんオフにし、再び電源を入れて再度ペアリングをしてみてください。 DN-700CB が最近範囲内にある別のオーディオデバイスとペアリングされている場合、そのデバイスの Bluetooth メニューに入り、DN-700CB を「Unpair」または「Forget」する必要があります。	操作 > Bluetooth デバイスからのオーディオの再生

付録

技術仕様

オーディオの仕様	
システム	メディアプレイヤーMedia player
互換性のあるメディア	CD、3.5mm 外部機器、USB タイプ A デバイス（マストレージクラス）、ネットワーク接続機器（EtherNET ポート経由）、Bluetooth オーディオ
サポートされている機器のフォーマット ファイルシステム	CD: CD-DA, CD-ROM (ISO9660), CD-R USB: FAT16, FAT32
サポートされているファイル形式（CD、 USB デバイス、ネットワーク接続機器 用）	CD-DA: Sample rate: 44.1/48 kHz ビットレート：16/24 ビット ファイル拡張子：.cda WAV：サンプルレート：44.1 / 48kHz ビットレート：16/24 ビット フォーマット：ステレオ/モノラル ファイル拡張子：.wav MP3：サンプルレート：44.1 kHz ビットレート：32 kbps～320 kbps、CBR および VBR フォーマット：MPEG1 Audio Layer 3 ファイル拡張子：.mp3
チャンネル数	2（ステレオ）
オーディオ周波数範囲	10 Hz - 20 kHz (±1.0 dB)
S/N 比	> 90 dB (A 特性)
歪率	< 0.01%
ダイナミックレンジ	> 85 dB
チャンネルセパレーション	> 80 dB
Bluetooth	Bluetooth バージョン：4.0
	出力クラス：クラス 2
	サポートされている Bluetooth プロファイル：A2DP、AVRCP（1.3 / 1.4） サポートされている Bluetooth コーデック：SBC、MP3
Bluetooth の範囲*	25 m

出力	
アナログ出力 L / R (アンバランス)	タイプ: RCA 端子 負荷インピーダンス: >10kΩ 出力レベル: 2 Vrms/10 kΩ 負荷時
アナログ L/R (バランス)	タイプ: XLR 負荷インピーダンス: >10kΩ 出力レベル: +4 dBu
入力	
Aux 入力	タイプ: 1/8 インチ (3.5mm) TRS 端子 入力インピーダンス: >10kΩ 最大入力レベル: 1Vrms
リモートコントローラー	
リモート	赤外線プロトコル: NEC フォーマット 送信出力レベル: > 200mVp-p
シリアルリモート (D-sub 9 ピンメス、RS-232C) (別売)	モード: 全二重 ボーレート: 9600/38400/115200 b / s データ: 8 ビット (スタートビット: 1 ビット、ストップビット: 1 ビット) パリティ: なし。フロー制御: なし
IP コントロール	Web API: HTTP
その他/全般	
ファイル/フォルダの制限	ストレージ容量: 最大 2 TB ファイルサイズ: 最大 2 GB ファイル名の長さ: 最大 255 文字 ファイル数: 最大 999 (1 フォルダ分) フォルダ数: 最大 999 個のフォルダ (ルートディレクトリを含む) フォルダレベルの数: 最大 8 (ルート ディレクトリを含む) フォルダ名の長さ: 255 文字まで
電源	100-230V AC、50 / 60Hz ; 消費電力: <30 W
環境条件	動作温度: 5~35℃ 動作湿度: 25~85%、結露なきこと
サイズ (W x D x H)	482 x 43 x 200 mm (ラックの耳付き) 430 x 43 x 200mm (ラックマウントなし)
重量	2.5 kg

仕様は予告なしに変更されることがあります。

* Bluetooth とワイヤレスの受信と範囲は、壁、障害物、動きの影響を受けます。最適な性能を得るには、壁や家具などの妨げにならないように、製品を部屋の中心に置きます。

商標とライセンス

Denon は米国およびその他の国に登録されている D&M Holdings Inc.の商標です。Denon Professional 製品は、inMusic Brands、Inc., Cumberland, RI 02864, USA によって製造されています。Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG、Inc.が所有する登録商標です。Denon Professional によるこれらのマークの使用は許可されています。SD および SDHC は、SD-3C、LLC の登録商標です。他のすべての製品名、会社名、商標、または商号は、それぞれの所有者のもので

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 消耗部品を取替える場合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	販売店
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F

お問い合わせ：denonpro.jp/support/

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。